

昨年4月、飲料の開発・営業・生産
・物流を担うハルナプロデュースと、
ブランドマネジメントと海外戦略を担
当するHARUNAの2社体制に組織
再編しました。持ち株会社のハルナビ
バレッジが経営戦略を担っています。
記録的猛暑や自然災害が続いたため
昨上半期の飲料需要は過去最高でし
た。工場はフル稼働し、組織再編によ
る意思決定の迅速化もあり、被災地を
はじめ全国に素早く飲料を届けること
ができ、過去最高の生産数量となりま
した。多忙な中でも現場の努力で製造

青木 麻生氏

ハルナビバレッジ社長・
グループCEO



ラインの稼働率が上がり、生産工程が
原因の「ご指摘」もゼロにできました。
自社ブランド「HARUNA」の販
売では、「CHABBA」のスイカの

健康志向で海外ニーズ

クリンクウォーターやお酢飲料が、健
康志向が高まる現地の需要ともマッチ
し、売れています。今年はお茶系飲料
を投入して販路も広げ、ベトナム市場

ド)の生産では日本でトップクラスと
なっていますがそれに甘んじず、これ
までの取引先との関係を深めるとも
に、ネット通販企業とも協業し、さら

果汁飲料や、「137デイグリーズ」
のピスタチオやナッツのミルクが好調
でした。海外はタイでファミリーマー
トと共同開発した低カロリーのスパ

に深掘りしていきたい。HARUNA
ブランドでは、これまで以上に新規性
の高い分野で独創的な商品を販売し、
差別化を図っていきます。

も攻めていきたいです。欧州への輸出
もスタートしています。

組織再編は非常にいいスタートを切
れました。PB(プライベートブラン

ハルナグループは「飲料プロデューサー」として
価値ある商品を、群馬から日本各地域へ、
そしてアジアへお届けいたします。

HTM
ハルナビバレッジ株式会社

群馬本社 〒370-3531 高崎市足門町39-3
TEL.027-387-0101(代) FAX.027-387-0102

東京本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F
TEL.03-3275-0191(代) FAX.03-3275-0192

<http://www.harunabev.co.jp/>